



プレスリリース

2023年3月発信

園内で美しく咲く この季節だけの花風景

# 神秘の花「ヒスイカズラ」と 上品で華麗な「マイソルヤハズカズラ」が見頃



※撮影：2023年3月24日（金）午前8時現在

美らヤシパークオキナワ・東南植物楽園（株東南植物楽園 所在地：沖縄県沖縄市、園長：宮里 高明、以下当園）では、神秘の花ヒスイカズラとマイソルヤハズカズラが鮮やかな花のコントラストで今年も美しく咲き誇っています。見頃は4月上旬までの予想となります。

## ヒスイカズラ

【・マメ科 ヒスイカズラ属 ・英名：Jade Vine（花言葉：私を忘れないで）・原産地：フィリピンのルソン島、ミンロ島】  
フィリピン諸島の一部の熱帯雨林地域にしか自生しないとても貴重な植物。ツル性で3月～5月の開花期に入ると、宝石の翡翠のような青緑のとても美しい花を、房状に連なって咲かせる。ヒスイカズラはオオコウモリが受粉を助けるといわれており、現地では絶滅を危惧されている植物。

## マイソルヤハズカズラ

【・キツネノマゴ科 ヤハズカズラ属 ・英名：Lady's Slipper Vine・原産地：インド】

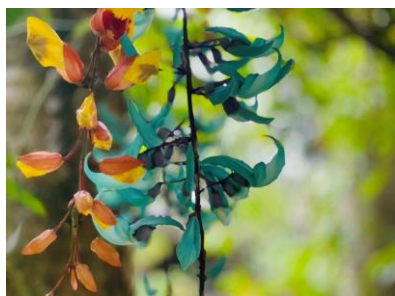
長さ1m余りにも垂れ下がる花の房が特徴で、春先に咲いた花は房が伸びるとともに次々と咲き続ける。黄色い花弁は先端から赤褐色を帯びた鮮やかな色相。棚仕立てにすると黄色いシャワーを長期間楽しめる。

## ■ 開花場所（水上楽園内）



### MAP内 ①いちむし村エリア（タコノキステーション隣）

ヒスイカズラの他にマイソルヤハズカズラも一緒に楽しめます。



#### 施設概要

東南植物楽園は1968年開業し、約1,300種、5万株以上の熱帯・亜熱帯の貴重な植物が鑑賞できる日本最大級の屋外型植物園（博物館相当施設※）

植物だけでなく、カピバラやリスザル、ヨナグニウマとの動物ふれあいや、バードパフォーマンスショーなど、園内には約50種類の動物たちともふれあえます。2022年10月28日～2023年5月28日まで沖縄南国イルミネーションを開催しており、2022年第10回イルミネーションアワード『イルミネーション部門』で2年連続全国3位を受賞しています。

- ・創業 1968年3月
- ・所在地 〒904 2143 沖縄県沖縄市知花 2146
- ・アクセス 那覇 空港から 車 高速道路で約 50分  
沖縄自動車道経由 沖縄北 IC 下車約 5分



東南植物楽園公式ホームページ <http://www.southeast-botanical.jp>

#### <取材・掲載に関するお問い合わせ>

美らヤシパークオキナワ・東南植物楽園 セールスマーケティング部 長田・岸本・照屋  
TEL : 098-939-2555 FAX : 098-939-2564 MAIL : [media@southeast-botanical.jp](mailto:media@southeast-botanical.jp)